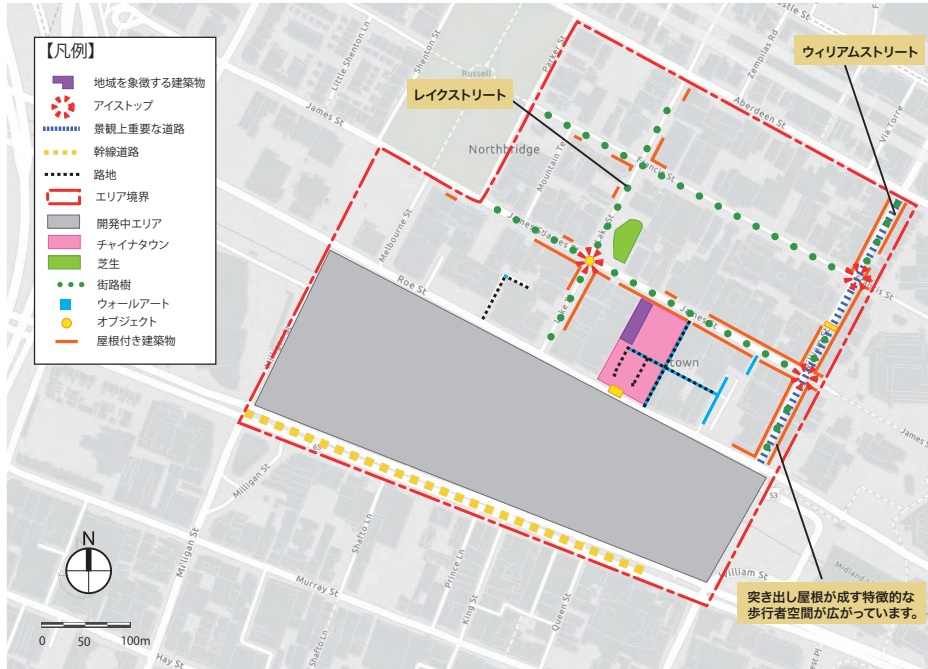


## 2-2 Northbridge 繁華街エリア

パースの北側に位置するエリアで、特に飲食店が多く集まる賑やかなエリアとなっています。エリア内には歩行者空間やチャイナタウン、ウォールアート、オブジェクト、テラス席など空間を彩る特徴的な要素が多いです。東側にあるウィリアムストリートを筆頭にそれらの要素が連っており、ウォークアブルな空間となっています。

### 景観特性



### 1.チャイナタウンの統一された景観



チャイナタウンのエリアには外観や看板などでその場所の特徴を表すようなしつらえがされた建物が並んでいます。このエリア内の他の場所にも、アジア系の飲食店が点在していますが、チャイナタウンは特にその特色が確立されており、このエリア全体の核となっている空間となっています。

### 2.突き出し屋根が成す歩行者空間



このエリアの商店街は1階の天井部分が突き出して屋根のようになり、その下に歩行者が形成されています。そうすることで、より明確で連続性のある歩行者空間を生み出しています。また突き出している部分には看板がしつらえられており、それらもこの歩行者空間の特徴的な要素になっています。

### 3.不規則で点的な要素の広がり



このエリアには特徴的なオブジェクトやモーフ、ゲートが不規則に点在しており、それらが自動的にエリア内のシンボルマークとなっています。単純な設置物や飾りとして空間を彩るという機能だけでなく、直線的なストリートや箱的な空間をそれとなく区切るという役割も果たしており、エリア全体にメリハリを与えています。

### 景観形成の特徴

#### 1.チャイナタウンの統一された景観

- ・チャイナタウンという名前を連想させるようなゲートや建物の外観デザインなどが多く見受けられる。
- ・オールドシャンハイという特徴的なフードコートは外と繋がっており、チャイナタウンの連続性を保っている。
- ・路地には様々な種類のウォールアートが設置されており、繁華街に相応しい華やかさのある景観が広がる。



オールドシャンハイの様子

#### 具体的な保全策

- ウォールアートが駐車車両で遮断されている箇所があるため、近くの駐車場を活用し、ウォールアートの保全に務める。
- 路地の建物の統一感を保ち、ウォールアートなどの要素を目立たせる。



ウォールアートの様子

#### 2.突き出し屋根が成す歩行者空間

- ・テラス席や駐車スペースがある
- ・テラス席は店舗の向かい側の歩行者空間を挟んだ場所に設置されており、お店によってデザインや席数などが異なる。
- ・駐車スペースはくぼんでいるため直線的な視線方向には影響を及ぼさないが、歩行者道路側からは形状の変化が見られ、景観に影響を与える要素の一つとなっている。



テラス席の様子

#### 具体的な保全策

- 飲食店にはなるべくテラス席を設けるようにする。
- 駐車スペースを増設するときは、既存のものの向かい側には設置しないようにする。



駐車スペースの様子

#### 3.不規則で点的な要素の広がり

- ・空間を彩る要素が不規則に低密度で点在していることで、そのオブジェクトが空間におけるポイントとして周辺にも大きな影響を及ぼす。
- ・直線的なストリートに個性的な要素があることで、景観上の視覚的な変化が生まれる。

#### 具体的な保全策

- 直線的なストリートには何かオブジェクトを設置する。
- 設置する際には不規則で点的に設置するようにする。



チャイナタウンゲートの様子



オブジェクトの様子